

証券コード 8196

平成25年5月1日

株 主 各 位

茨城県つくば市西大橋599番地1

**株式会社カスミ**

代表取締役社長 藤 田 元 宏

## 第52回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第52回定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご出席くださいますようご通知申し上げます。

なお、当日ご出席願えない場合は、書面によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討くださいますと、同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、平成25年5月17日（金曜日）午後5時までに到着するようご返送いただきたくお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 平成25年5月20日（月曜日）午前10時
2. 場 所 茨城県つくば市竹園2丁目20番3号  
つくば国際会議場 大ホール  
末尾記載の「株主総会会場ご案内図」をご参照ください。

### 3. 目的事項

#### 報告事項

1. 第52期（平成24年3月1日から平成25年2月28日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第52期（平成24年3月1日から平成25年2月28日まで）計算書類報告の件

#### 決議事項

第1号議案 定款一部変更の件

第2号議案 取締役9名選任の件

第3号議案 監査役1名選任の件

### 4. その他本招集ご通知に関する事項

本招集ご通知に際して提供すべき書類のうち、「連結注記表」及び「個別注記表」につきましては、法令及び当社定款第15条の規定に基づき、インターネット上の当社ウェブサイト（<http://www.kasumi.co.jp/>）に掲載しておりますので、添付書類には記載しておりません。

以 上

~~~~~  
当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

なお、株主総会参考書類並びに事業報告、計算書類及び連結計算書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト（<http://www.kasumi.co.jp/>）に掲載させていただきます。

#### <株主懇談会についてのお知らせ>

定時株主総会終了後の株主懇談会は昨年から実施いたしておりませんので、予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

(添付書類)

## 事業報告

(平成24年3月1日から  
平成25年2月28日まで)

### 1. 企業集団の現況に関する事項

#### (1) 事業の経過及びその成果

当連結会計年度における我が国経済は、世界経済の減速による輸出や設備投資の鈍化などを背景に厳しい状況で推移しました。年度末には新政権の経済財政政策への期待感から、株価の回復や円高の修正が進みましたが、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

スーパーマーケット業界におきましては、生活者の節約志向・低価格志向の高まりや、異業態も含めた競争の激化など厳しい経営環境が続いています。

このような状況の中、当社グループは、お客様に共感していただける店舗づくりを目指し、良質な商品とサービスをロープライスで提供できる仕組みの確立に取り組みました。

営業面では、お客様に「ほんもの」の満足をご提供できるよう、小売業の基本であるQSC（品質・サービス・清潔感）の向上、個店毎のマーケットに応じた売場づくり、値ごろ感を重視した販促企画の強化に取り組みました。また、スマートフォンなどの携帯端末で当社のチラシを閲覧できるアプリケーションの提供など新たな販促にも取り組みました。

さらに、ソーシャルメディアの活用を推進する専任部署を設置し、平成24年5月に公式Facebook（フェイスブック）ページを開設しました。9月に開店したフードスクエア越谷ツインシティ店では、Facebookを活用し、お客様モニターの声を店舗運営に反映させる仕組みづくりに取り組みました。また、Facebookを活用したお客様参加型のイベント「鍋料理コンテスト」を行うなど、お客様との新たなコミュニケーションづくりを進めました。

新たな取り組みでは、毎日のお買い物にご不便を感じている方々に対する小売りサービスの可能性を検証するため、つくば市において移動スーパーの実証実験を行いました。また、ネットスーパーにつきましては、当連結会計年度末現在6店舗にてサービスを行っております。

環境保全活動では、電気使用量の削減を継続強化し、店舗照明のLED化や酒・ドリンク売場の冷蔵ケースの夜間停止タイマー設置など省エネ投資を行いました。また、「カスミ共感創造の森」にて第2回植樹祭を開催し、森林再生事業への取り組みを継続しております。

また、社会貢献活動では、東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手県陸前高田の支援・交流活動を継続しました。前年度、復興支援カレンダー「明日暦2012」のチャリティー販売を行い、七夕まつりの山車を寄贈することができました。当年度は、平成24年8月に小学生を対象とした「陸前高田七夕まつり体験学習」を行い、9月には、つくば市にて七夕まつりの山車と太鼓を披露していただき、陸前高田の皆さんとの交流を深めました。また、陸前高田市の小中学校の教育振興と学校施設の復旧等を目的に、「明日暦2013」のチャリティー販売を行いました。

出店につきましては、フードスクエア越谷大袋店（埼玉県越谷市）、フードスクエア流山おおたかの森店（千葉県流山市）、フードスクエア春日部武里店（埼玉県春日部市）、おもちゃのまち店（栃木県下都賀郡壬生町）、フードスクエア越谷ツインシティ店（埼玉県越谷市）、フードスクエアふじみ野店（埼玉県ふじみ野市）の6店舗を開店しました。既存店の活性化では、フードスクエア牛久店の改装を行いました。また、経営効率の観点からFOOD OFFストッカー茂原東部台店を閉鎖し、総店舗数は当連結会計年度末現在146店舗となりました。

以上の結果、当連結会計年度の営業収益は2,283億81百万円（前年同期比3.0%増）、営業利益は65億54百万円（前年同期比19.7%減）、経常利益は66億72百万円（前年同期比20.2%減）、当期純利益は32億89百万円（前年同期比125.7%増）となりました。

## (2) 設備投資の状況

当連結会計年度における設備投資額は、65億55百万円であります。なお、当連結会計年度中に完成した主要な設備は次のとおりであります。

| 会社名 | 設備名              | 内容   | 所在地        | 投資金額<br>(百万円) | 売場面積<br>(㎡) |
|-----|------------------|------|------------|---------------|-------------|
| 当社  | フードスクエア越谷大袋店     | 店舗新設 | 埼玉県越谷市     | 579           | 2,270       |
|     | フードスクエア流山おおたかの森店 | 店舗新設 | 千葉県流山市     | 683           | 1,888       |
|     | フードスクエア春日部武里店    | 店舗新設 | 埼玉県春日部市    | 929           | 3,273       |
|     | おもちゃのまち店         | 店舗新設 | 栃木県下都賀郡壬生町 | 347           | 1,928       |
|     | フードスクエア越谷ツインシティ店 | 店舗新設 | 埼玉県越谷市     | 390           | 1,565       |
|     | フードスクエアふじみ野店     | 店舗新設 | 埼玉県ふじみ野市   | 1,102         | 7,732       |

(注) 売場面積には、テナント等の賃貸面積を含んでおります。

## (3) 資金調達の状況

設備資金として、金融機関より長期借入金として10億円の調達を実施しております。

## (4) 事業の譲渡、吸収分割または新設分割の状況

該当事項はありません。

## (5) 他の会社の事業の譲受けの状況

該当事項はありません。

## (6) 吸収合併または吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況

該当事項はありません。

(7) 他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得または処分の状況  
該当事項はありません。

## (8) 対処すべき課題

### < 経営テーマ >

「ソーシャルシフトの経営」～更なる共感創造をめざして  
カスミの「ソーシャルシフト」とは、生活者との新しい関係性を構築することにより新しい価値を創造し、持続的な発展を可能とすることです。そのために、従業員があらゆる顧客接点で生活者のために正しいことを自主的に行動できる企業文化の醸成をめざします。

### < 基本方針 >

- ①生活者との対話・交流によるカスミファンづくり
- ②従業員の幸せがお客様の「いいね！」に（インサイドアウト）

### そのための主な重要課題

- ①ブランド哲学の浸透による自律型組織・人財づくり
  - ・従業員の自律行動の礎となるカスミ哲学の作成と浸透
- ②傾聴と協働を尊重し、従業員がやりがいを持ち貢献と成長を実感できる環境づくり
  - ・多様な人々が活躍できる組織づくり
  - ・人事制度の改革とワークライフバランスの実現
- ③カスミの「独自性の確立」による同質競争からの脱却
- ④ローコスト経営の更なる強化
  - ・店舗オペレーションを支援する仕組みづくり
  - ・現状否定型の発想によるコスト構造の見直し
- ⑤全セグメント、全方位対応マーケティングの推進
- ⑥出店戦略とインフラ整備による成長力の確保
- ⑦コンプライアンス経営の実践
- ⑧よき企業市民としての活動推進

### (9) 財産及び損益の状況の推移

| 区分 \ 期別 (年度) | 第 49 期<br>(平成21年度) | 第 50 期<br>(平成22年度) | 第 51 期<br>(平成23年度) | 第 52 期<br>(平成24年度) |
|--------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 売上高          | 209,803百万円         | 211,167百万円         | 214,261百万円         | 220,431百万円         |
| 経常利益         | 6,095百万円           | 7,384百万円           | 8,363百万円           | 6,672百万円           |
| 当期純利益        | 2,760百万円           | 3,221百万円           | 1,457百万円           | 3,289百万円           |
| 1株当たり当期純利益   | 42円61銭             | 49円74銭             | 22円50銭             | 50円79銭             |
| 総資産額         | 81,429百万円          | 78,091百万円          | 78,314百万円          | 81,107百万円          |
| 純資産額         | 38,981百万円          | 41,284百万円          | 41,825百万円          | 44,283百万円          |
| 自己資本比率       | 47.9%              | 52.9%              | 53.4%              | 54.6%              |
| 1株当たり純資産額    | 601円81銭            | 637円36銭            | 645円72銭            | 683円67銭            |

(注) 1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式総数に基づき、また、1株当たり純資産額は期末発行済株式総数に基づいてそれぞれ計算しております。

## (10) 重要な親会社及び子会社の状況

### ① 親会社の状況

該当事項はありません。

### ② 重要な子会社の状況

| 会社名             | 資本金    | 当社の持分比率 | 主要な事業内容       |
|-----------------|--------|---------|---------------|
| 株式会社ローズコーポレーション | 423百万円 | 100.0%  | 食品の製造及び販売等    |
| 株式会社カスミトラベル     | 90百万円  | 100.0%  | 旅行業及びその関連事業   |
| 株式会社協栄エイアンドアイ   | 55百万円  | 100.0%  | 損害保険代理業及びリース業 |
| 株式会社カスミグリーン     | 50百万円  | 100.0%  | 食品の製造及び販売等    |

(注) 当社の子会社は、4社であります。

### ③ 重要な関連会社の状況

| 会社名              | 資本金      | 当社の持分比率 | 主要な事業内容                                                                  |
|------------------|----------|---------|--------------------------------------------------------------------------|
| 株式会社ワンダーコーポレーション | 2,358百万円 | 44.8%   | ゲームソフト・映像ソフト・音楽ソフト・書籍を中心としたエンタテインメント商品、携帯電話、化粧品及びこれらに関連する商品の販売を主体とした小売事業 |

(注) 当社の関連会社は、上記の重要な関連会社1社を含み4社（内持分法適用会社3社）であります。

### ④ 企業結合の経過

該当事項はありません。

### ⑤ 企業結合の成果

企業結合の成果につきましては、「1. 企業集団の現況に関する事項 (1) 事業の経過及びその成果」に記載しております。



### (11) 主要な事業内容（平成25年2月28日現在）

当社グループは、当社、子会社4社及び関連会社4社で構成され、スーパーマーケット事業及びその商品供給事業、その他の事業としてエンタテインメント商品等を取り扱う小売業及び損害保険代理業等を展開しております。

事業内容と当社及び関係会社の当該事業に係る位置付けは、次のとおりであります。

#### ① スーパーマーケット事業

| 会 社 名           | 区 分                             |
|-----------------|---------------------------------|
| 当社<br>株式会社セイブ   | 食料品を中心に生活関連用品及び衣料品等のスーパーマーケット事業 |
| 株式会社ローズコーポレーション | 食品の製造及び販売等                      |
| 株式会社カスミグリーン     | 食品の製造及び販売等                      |

#### ② その他の事業

| 会 社 名                           | 区 分                                                                      |
|---------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|
| 株式会社ワンダーコーポレーション<br>株式会社ワンダーネット | ゲームソフト・映像ソフト・音楽ソフト・書籍を中心としたエンタテインメント商品、携帯電話、化粧品及びこれらに関連する商品の販売を主体とした小売事業 |
| 株式会社協栄エイアンドアイ                   | 損害保険代理業及びリース業                                                            |
| 株式会社カスミトラベル                     | 旅行業及びその関連事業                                                              |
| 株式会社那珂湊商業開発                     | ショッピングセンター経営                                                             |

(12) 主要な営業所及び店舗等（平成25年2月28日現在）

|               | 区 分                                | 所 在 地 (店舗名称)                  |                                                                             | 店舗数 |    |
|---------------|------------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|-----|----|
| 当 社           | 本 店                                | 茨城県つくば市西大橋599番地 1             |                                                                             |     |    |
|               | 中央流通センター                           | 茨城県かすみがうら市上稲吉2045番地 1         |                                                                             |     |    |
|               | 精肉加工センター                           | 茨城県土浦市北神立町 1 番地13             |                                                                             |     |    |
|               | 店 舗<br>(146 店 舗)                   | 茨城県                           | フードスクエアイオンタウン守谷店、フードスクエア水戸赤塚店、フードスクエアつくばスタイル店、フードスクエア阿見店、フードスクエア下館南店 他82店舗  |     | 87 |
|               |                                    | 埼玉県                           | フードスクエア八潮駅前店、フードスクエア越谷大袋店、フードスクエア春日部武里店、フードスクエア越谷ツインシティ店、フードスクエアふじみ野店 他20店舗 |     | 25 |
|               |                                    | 千葉県                           | フードスクエア南柏駅前店、フードスクエアあすみが丘店、フードスクエア成田赤坂店、フードスクエア我孫子寿店、フードスクエア流山おおたかの森店 他16店舗 |     | 21 |
|               |                                    | 栃木県                           | 浅沼店、上三川店、おもちゃのまち店 他 5 店舗                                                    |     | 8  |
| 群馬県           | 大泉店、大間々店、フードスクエアガーデン前橋店、館林店、前橋リリカ店 |                               | 5                                                                           |     |    |
| 子会社の<br>事業所等  | 株式会社ローズコーポレーション                    | 茨城県かすみがうら市上稲吉2045番地 1 (千代田工場) |                                                                             |     |    |
|               | 株 式 会 社<br>カスミトラベル<br>(11 店 舗)     | 茨城県                           | 土浦店、つくばアッセ店 他 5 店舗                                                          |     |    |
|               |                                    | 千葉県                           | 南柏店、茂原店                                                                     |     |    |
|               |                                    | 栃木県                           | イオンモール小山店、イオンタウン佐野店                                                         |     |    |
| 株式会社協栄エイアンドアイ | 茨城県土浦市木田余4783番地 5 (営業所)            |                               |                                                                             |     |    |
| 株式会社カスミグリーン   | 茨城県土浦市北神立町 1 番地 7 (神立工場) 他         |                               |                                                                             |     |    |

### (13) 従業員の状況（平成25年2月28日現在）

#### ① 企業集団の従業員の状況

| 区 分         | 従 業 員 数         | 前連結会計年度末比増減 |
|-------------|-----------------|-------------|
| スーパーマーケット事業 | 1,940名 (7,028名) | 8名 (増)      |
| その他の事業      | 36名 ( 32名)      | 5名 (増)      |
| 合 計         | 1,976名 (7,060名) | 13名 (増)     |

(注) 1. 従業員数は就業人員であります。

2. 従業員数欄の( )は、パートナー社員（パートタイマー）及びアルバイトの年間平均雇用人員（7時間45分換算）であります。

#### ② 当社の従業員の状況

| 区 分 | 従 業 員 数 | 前事業年度末比増減 | 平 均 年 齢 | 平均勤続年数 |
|-----|---------|-----------|---------|--------|
| 男 性 | 1,481名  | 11名 (増)   | 42歳3ヶ月  | 17年4ヶ月 |
| 女 性 | 392名    | 8名 (増)    | 32歳11ヶ月 | 11年1ヶ月 |
| 合 計 | 1,873名  | 19名 (増)   | 40歳3ヶ月  | 16年0ヶ月 |

(注) 1. 上記の従業員数には出向社員29名は含まれておりません。

2. 上記の他パートナー社員（パートタイマー）及びアルバイトを6,712名（年間平均雇用人員7時間45分換算）雇用しております。

(14) 主要な借入先及び借入金残高（平成25年2月28日現在）

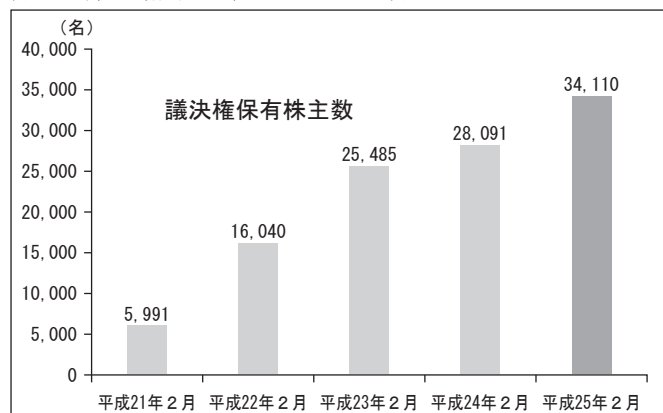
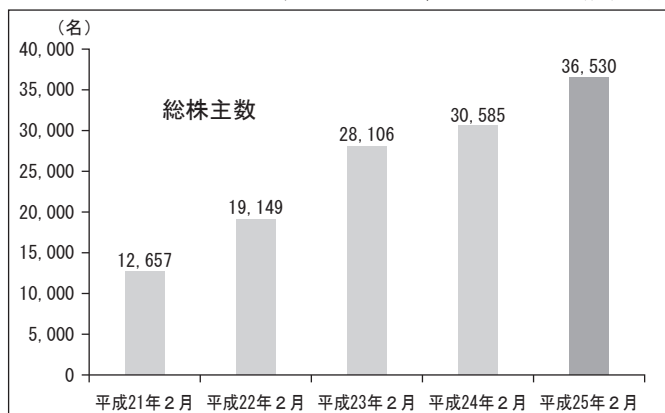
| 借 入 先           | 借 入 金 残 高 |
|-----------------|-----------|
| 株式会社三菱東京UFJ銀行   | 932百万円    |
| 株式会社常陽銀行        | 680百万円    |
| 株式会社みずほコーポレート銀行 | 340百万円    |
| 日本生命保険相互会社      | 267百万円    |
| 農 林 中 央 金 庫     | 100百万円    |
| 株式会社千葉銀行        | 60百万円     |

## 2. 会社の株式に関する事項（平成25年2月28日現在）

- (1) 発行可能株式総数 124,800,000株  
 (2) 発行済株式の総数 65,013,859株  
 (3) 株主数 36,530名  
 (4) 大株主(上位10名)

| 株主名                       | 持株数      | 持株比率   |
|---------------------------|----------|--------|
| イオン株式会社                   | 21,064千株 | 32.52% |
| カスミ取引先持株会                 | 3,124千株  | 4.82%  |
| 財団法人神林留学生奨学会              | 2,300千株  | 3.55%  |
| 日本生命保険相互会社                | 1,131千株  | 1.75%  |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 1,026千株  | 1.58%  |
| 株式会社ママダ                   | 1,010千株  | 1.56%  |
| カスミ従業員持株会                 | 1,001千株  | 1.55%  |
| 株式会社常陽銀行                  | 1,000千株  | 1.54%  |
| 日本興亜損害保険株式会社              | 963千株    | 1.49%  |
| 興和株式會社                    | 610千株    | 0.94%  |

- (注) 1. 持株比率は自己株式(240,575株)を控除して計算しております。  
 2. 上記持株数のうち、信託業務に係る株式数は、次のとおりであります。  
 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 697千株



- (注) 平成21年6月1日付で、単元株式数を1,000株から100株に変更しております。

### 3. 会社の新株予約権等に関する事項

- (1) 当事業年度末日における新株予約権の状況  
該当事項はありません。
- (2) 当事業年度中に交付した新株予約権の状況  
該当事項はありません。
- (3) その他新株予約権等に関する重要な事項  
該当事項はありません。

### 4. 会社役員に関する事項

- (1) 取締役及び監査役の氏名等（平成25年2月28日現在）

| 地 位     | 氏 名     | 担 当                                                   | 重 要 な 兼 職 の 状 況                                                                                              |
|---------|---------|-------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 代表取締役会長 | 小 濱 裕 正 |                                                       | 株式会社ワンダーコーポレーション<br>取締役会長                                                                                    |
| 代表取締役社長 | 藤 田 元 宏 |                                                       | イオングローバルS C M株式会社<br>取締役                                                                                     |
| 専務取締役   | 福 井 博 文 | 上席執行役員<br>業務企画本部マネジャー<br>兼コンプライアンス統括<br>室マネジャー        | 株式会社協栄エイアンドアイ取締役<br>株式会社カスミトラベル取締役                                                                           |
| 専務取締役   | 本 郷 晴 重 | 上席執行役員<br>開発・ロジスティック本<br>部マネジャー<br>兼ロジスティック部マネ<br>ジャー |                                                                                                              |
| 常務取締役   | 石 井 俊 樹 | 上席執行役員<br>販売統括本部マネジャー                                 |                                                                                                              |
| 取締役相談役  | 岡 田 元 也 |                                                       | イオン株式会社取締役兼代表執行役<br>社長グループCEO<br>イオンモール株式会社取締役相談役<br>株式会社ツルハホールディングス<br>社外取締役<br>株式会社C F S コーポレーション<br>社外取締役 |

| 地 位       | 氏 名     | 担 当                | 重 要 な 兼 職 の 状 況                                                                                           |
|-----------|---------|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 取 締 役     | 高 橋 政 信 | 執行役員<br>商品本部マネジャー  | イオントップバリュ株式会社取締役<br>株式会社ローズコーポレーション<br>取締役                                                                |
| 取 締 役     | 大 場 明 秀 | 執行役員<br>営業企画部マネジャー |                                                                                                           |
| 取 締 役     | 生 井 義 雄 | 執行役員<br>人事総務部マネジャー |                                                                                                           |
| 常 勤 監 査 役 | 島 田 久   |                    | 株式会社カスミトラベル監査役<br>株式会社カスミグリーン監査役                                                                          |
| 常 勤 監 査 役 | 内 田 勉   |                    | 株式会社ローズコーポレーション<br>監査役<br>株式会社つくば研究支援センター<br>取締役                                                          |
| 監 査 役     | 今 井 健 夫 |                    | 弁護士<br>三宅・今井・池田法律事務所代表                                                                                    |
| 監 査 役     | 窪 川 秀 一 |                    | 公認会計士<br>ソフトバンク株式会社社外監査役<br>デジタルアーツ株式会社社外監査役<br>株式会社テイクアンドグヴ・ニーズ<br>社外監査役<br>共立印刷株式会社社外監査役<br>株式会社ぱど社外監査役 |
| 監 査 役     | 西 松 正 人 |                    | イオン株式会社執行役<br>イオンリテール株式会社取締役<br>イオンクレジットサービス株式会社<br>社外監査役                                                 |

(注) 1. 事業年度中の取締役及び監査役の異動

①取締役石原俊明氏、内田勉氏及び監査役小林良美氏は、平成24年5月23日開催の第51回定時株主総会終結の時をもって退任いたしました。なお、同日付で内田勉氏は監査役に選任され就任いたしました。

②取締役大場明秀氏及び生井義雄氏は、平成24年5月23日開催の第51回定時株主総会において取締役に選任され、就任いたしました。

2. 取締役岡田元也氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
3. 監査役今井健夫氏、監査役窪川秀一氏及び監査役西松正人氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
4. 常勤監査役島田久氏、監査役今井健夫氏、監査役窪川秀一氏及び監査役西松正人氏は、以下のとおり、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
  - ①常勤監査役島田久氏は、当社の経理担当取締役を歴任するなど、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
  - ②監査役今井健夫氏は、弁護士として企業法務に精通しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
  - ③監査役窪川秀一氏は、公認会計士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
  - ④監査役西松正人氏は、イオン株式会社の執行役グループ経営管理責任者を兼務するなど、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。

5. 当事業年度末以降における取締役の担当の主な変更

| 氏名   | 変更後                                                              | 変更前                                                | 変更年月日     |
|------|------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|-----------|
| 福井博文 | 専務取締役上席執行役員<br>経営企画本部マネジャー<br>兼コンプライアンス統括室(管掌)<br>兼蛻変プロジェクトマネジャー | 専務取締役上席執行役員<br>業務企画本部マネジャー<br>兼コンプライアンス統括室マネジャー    | 平成25年3月1日 |
| 本郷晴重 | 専務取締役上席執行役員<br>開発本部マネジャー<br>兼営業企画本部(管掌)                          | 専務取締役上席執行役員<br>開発・ロジスティック本部マネジャー<br>兼ロジスティック部マネジャー | 平成25年3月1日 |
| 石井俊樹 | 常務取締役上席執行役員<br>販売本部マネジャー                                         | 常務取締役上席執行役員<br>販売統括本部マネジャー                         | 平成25年3月1日 |



| 氏名   | 変更後                                                     | 変更前                   | 変更年月日     |
|------|---------------------------------------------------------|-----------------------|-----------|
| 大場明秀 | 取締役執行役員<br>営業企画本部マネジャー<br>兼営業企画部マネジャー<br>兼ロジスティック部マネジャー | 取締役執行役員<br>営業企画部マネジャー | 平成25年3月1日 |
| 生井義雄 | 取締役執行役員<br>人事総務本部マネジャー<br>兼環境社会貢献部マネジャー                 | 取締役執行役員<br>人事総務部マネジャー | 平成25年3月1日 |

6. 当社では、業務執行における責任と役割を明確にすることにより、経営における意思決定の迅速化と業務執行に対する監督機能の強化を図るため、執行役員制度を導入しております。執行役員は取締役6名及び以下に示す2名で構成されております。

| 役位   | 氏名     | 担当業務                                 |
|------|--------|--------------------------------------|
| 執行役員 | 代々城 忠義 | コンプライアンス統括室副室マネジャー<br>兼監査マネジャー       |
| 執行役員 | 高橋 茂幸  | デリカ部マネジャー<br>兼株式会社ローズコーポレーション代表取締役社長 |

7. 当事業年度末以降における執行役員の担当の主な変更

| 氏名     | 変更後                          | 変更前                                      | 変更年月日     |
|--------|------------------------------|------------------------------------------|-----------|
| 代々城 忠義 | コンプライアンス統括室マネジャー<br>兼監査マネジャー | コンプライアンス統括室副室マネジャー<br>兼監査マネジャー           | 平成25年3月1日 |
| 高橋 茂幸  | 株式会社ローズコーポレーション<br>代表取締役社長   | デリカ部マネジャー<br>兼株式会社ローズコーポレーション<br>代表取締役社長 | 平成25年3月1日 |

8. 当社は、監査役窪川秀一氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

(2) 取締役及び監査役の報酬等の総額

| 取 締 役   |        | 監 査 役   |       |
|---------|--------|---------|-------|
| 支 給 人 員 | 支 給 額  | 支 給 人 員 | 支 給 額 |
| 11名     | 218百万円 | 5名      | 45百万円 |

- (注) 1. 取締役の支給額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。  
2. 支給人員及び支給額には、平成24年5月23日開催の第51回定時株主総会終結の時をもって退任いたしました取締役2名及び監査役1名を含んでおります。  
3. 監査役の員数には、無支給者1名を除いております。  
4. 取締役報酬限度額年額（平成3年5月23日開催定時株主総会決議）250百万円  
5. 監査役報酬限度額年額（平成6年5月26日開催定時株主総会決議）50百万円  
6. 上記支給額のほか、平成18年5月30日開催の第45回定時株主総会決議に基づく退職慰労金として、退任取締役1名及び退任監査役1名に対し33百万円の支払いがあります。

(3) 社外役員に関する事項

① 重要な兼職の状況等（他の法人等の業務執行者または社外役員の場合）

- ・取締役岡田元也氏は、イオン株式会社の取締役兼代表執行役社長グループCEOを兼務しております。なお、当社はイオン株式会社との間に業務委託等の取引関係があります。また、イオンモール株式会社の取締役相談役、株式会社ツルハホールディングス及び株式会社CFSコーポレーションの社外取締役であります。なお、当社とこれらの会社の間には特別の関係はありません。
- ・監査役今井健夫氏は、三宅・今井・池田法律事務所の代表をしており、同事務所は当社と法律顧問契約をしております。
- ・監査役窪川秀一氏は、ソフトバンク株式会社、デジタルアーツ株式会社、株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ、共立印刷株式会社及び株式会社ぱどの社外監査役であります。なお、当社とこれらの会社の間には特別の関係はありません。
- ・監査役西松正人氏は、イオン株式会社執行役を兼務しております。また、イオンリテール株式会社の取締役及びイオンクレジットサービス株式会社の社外監査役であります。なお、当社はイオンクレジットサービス株式会社との間にクレジット業務委託等の取引関係がありますが、イオンリテール株式会社との間には特別の関係はありません。

② 当事業年度における主な活動状況

| 区 分   | 氏 名     | 主 な 活 動 状 況                                                                      |
|-------|---------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 取 締 役 | 岡 田 元 也 | 当事業年度開催の取締役会10回のうち6回に出席し、必要に応じ、主に経験豊富な経営者の観点から発言を行っております。                        |
| 監 査 役 | 今 井 健 夫 | 当事業年度開催の取締役会10回の全てに、また、監査役会10回の全てに出席し、必要に応じ、主に弁護士としての専門的見地から発言を行っております。          |
| 監 査 役 | 窪 川 秀 一 | 当事業年度開催の取締役会10回の全てに、また、監査役会10回の全てに出席し、必要に応じ、主に公認会計士としての専門的見地から発言を行っております。        |
| 監 査 役 | 西 松 正 人 | 当事業年度開催の取締役会10回のうち9回に、また、監査役会10回のうち8回に出席し、必要に応じ、財務及び会計の実務者としての専門的見地から発言を行っております。 |

③ 責任限定契約に関する事項

社外取締役及び社外監査役と個別に締結している責任限定契約はありませんが、当社は、平成18年5月30日開催の第45回定時株主総会で定款を変更し、社外取締役及び社外監査役の責任限定契約に関する規定を設けております。

④ 報酬等の総額

| 社 外 取 締 役 |       | 社 外 監 査 役 |       |
|-----------|-------|-----------|-------|
| 支 給 人 員   | 支 給 額 | 支 給 人 員   | 支 給 額 |
| 1 名       | 3百万円  | 2 名       | 12百万円 |

(注) 社外監査役の員数は3名ですが、無支給者が1名いるため支給員数と相違しております。

## 5. 会計監査人に関する事項

(1) 会計監査人の名称 有限責任監査法人トーマツ

(2) 報酬等の額

① 当事業年度に係る会計監査人としての報酬等の額 39百万円

② 当社及び子会社が会計監査人に支払うべき金銭

その他の財産上の利益の合計額 42百万円

(注) 当社と会計監査人との間の監査契約において、会社法に基づく監査に対する報酬の額と金融商品取引法上の監査に対する報酬の額を区別しておらず、実質的にも区分できないため、①には、これらの合計額を記載しております。

(3) 非監査業務の内容

当社は、国際財務報告基準への対応にあたり、有限責任監査法人トーマツとアドバイザリー契約を締結しております。

(4) 解任または不再任の決定の方針

取締役会は、会計監査人の職務の執行に支障がある場合等、その必要があると判断した場合は、監査役会の同意を得たうえで、または、監査役会の請求に基づいて、会計監査人の解任または不再任を株主総会の会議の目的とすることといたします。

監査役会では、会計監査人が会社法第340条第1項各号に定める項目に該当すると認められた場合には、監査役全員の同意に基づき、会計監査人を解任いたします。この場合、監査役会が選定した監査役は、解任後最初に招集される株主総会において会計監査人を解任した旨並びに解任理由を報告いたします。

## 6. 剰余金の配当等の決定に関する方針

利益配分につきましては、将来の事業展開及び経営環境を考慮し、内部留保の充実による企業体質の強化を図りながら、安定的な配当を行うことを基本方針としております。

内部留保につきましては、財務体質の強化及び店舗の新設・改装などの設備投資に活用させていただきます。

当期の剰余金の配当は、平成25年4月8日開催の取締役会決議により、1株につき7円（中間配当金とあわせて1株につき年間14円）とさせていただきます。

## 7. 業務の適正を確保するための体制

取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他会社の業務の適正を確保するための体制についての決定内容の概要は以下のとおりであります。

- (1) 取締役及び従業員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制
  - ① コンプライアンスに対する基本方針としてまとめた、「コンプライアンス宣言」・「行動規範」・「行動宣言」について、周知徹底のためのプログラムを継続的、計画的に実施します。
  - ② コンプライアンス統括部署として設置した「コンプライアンス統括室」は、弁護士、公認会計士等の外部の専門家との連携を図り、法令等への対応及び周知徹底のための教育、遵守状況の監査、リスク管理体制の基盤の整備等を実施します。
  - ③ 「内部通報者保護規程」を策定して通報者保護を徹底するとともに、通報窓口として「コンプライアンス・ヘルプライン」を設置し、コンプライアンス体制の維持向上を図ります。
  - ④ 市民生活の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力には毅然とした態度を貫くことを「行動規範」に定めて徹底を図るとともに、必要ある時には、コンプライアンス統括室を窓口に関心や警察等外部との連携を緊密にして厳格に対処します。

- (2) 取締役及び執行役員の職務が効率的に行われることを確保するための体制
  - ① 社内規程により、職務権限・業務分掌等を明確にし、会社の機関相互の連携を強化することで、効率的かつ適正に職務執行が行われる体制の維持・向上を図ります。
  - ② 業務の簡素化、I Tの適切な活用を通じて業務の効率化を推進します。
- (3) 取締役の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制
  - ① 取締役会、執行役員会、その他重要な会議の意思決定に係る情報の保存及び管理は、担当部署を明確化し、文書の保存期間等については社内規程によるものとします。
  - ② 監査役が求めたときは、いつでも当該情報を閲覧に供しなければならないものとします。
- (4) 損失リスク管理に関する体制
  - ① リスク管理の体制を整備し、リスク管理に関する各種規程・マニュアルを整備し、その徹底を図ります。
  - ② リスク対応の体制を策定し、機動的に機能するための情報の共有化と役割の周知を図ります。
- (5) 監査役がその職務を補助すべき従業員を置くことを求めた場合における当該従業員に関する事項
  - ① 取締役は、監査役の求めにより、監査役の職務を補助する従業員として適切な人材を配置します。
  - ② 内部監査担当の従業員に対して、監査役がその職務を補助することを求めた場合、取締役は当該担当従業員に対してこれを命じるものとします。
  - ③ 監査役の職務を補助することを命じられた従業員は、監査役の指示に従い、監査役の監査に必要な調査をする権限を有します。
- (6) 前項の従業員の取締役からの独立性に関する事項  
当該従業員の適切な職務遂行のため、人事評価並びに人事異動については、あらかじめ監査役の意見を尊重して、同意を得るものとします。

- (7) 取締役及び従業員が監査役に報告をするための体制
- ① 監査役の職務の効果的な遂行のため必要に応じて、取締役及び従業員は、経営及び事業運営上の重要事項並びに業務執行の状況及び結果について監査役に報告するものとします。
  - ② 業務執行上の重要事項を審議する執行役員会において、監査役がこれに出席し、意見を述べることを執行役員会規程に定め、審議状況が適時に掌握できる体制とします。
  - ③ 内部監査の結果については、その都度監査役に報告し、緊密な連携を図ります。
- (8) 企業集団における業務の適正を確保するための体制
- ① 関係会社の独自性を尊重しつつ、定期的に経営状況の報告を受け、経営方針・会社間の緊密な連携等に関する協議を実施します。
  - ② 関連企業対応窓口を設置し、緊密な連携を確保し、経営ノウハウや情報その他の資源の有効活用を促進して業務執行の効率化を図ります。
  - ③ 内部監査部門は、関係会社の内部統制システムの整備状況の監査に協力し、その監査結果を踏まえて改善を促します。
- (9) その他監査役の監査が実効的に行われることを確保するための体制
- ① 代表取締役と監査役は、相互の意思疎通を図るため、適宜会合をもち意見交換します。
  - ② 取締役は、監査役の職務の遂行のため、監査役と子会社等の取締役等との意思疎通、情報の収集・交換が適切に行えるよう協力します。
  - ③ 取締役は、監査役が必要と認めた重要な取引先の調査に協力します。
  - ④ 取締役は、監査役の職務の遂行にあたり、監査役が必要と認めた場合に、弁護士、公認会計士等外部の専門家との連携が図れるよう協力します。

**連結貸借対照表**  
(平成25年2月28日現在)

(単位：百万円)

| 資 産 の 部     |               | 負 債 の 部          |               |
|-------------|---------------|------------------|---------------|
| 科 目         | 金 額           | 科 目              | 金 額           |
| <b>流動資産</b> | <b>21,798</b> | <b>流動負債</b>      | <b>27,817</b> |
| 現金及び預金      | 10,984        | 買掛金              | 16,636        |
| 受取手形及び売掛金   | 1,598         | 短期借入金            | 840           |
| たな卸資産       | 4,575         | リース債務            | 180           |
| 繰延税金資産      | 1,225         | 未払法人税等           | 1,631         |
| リース投資資産     | 21            | 賞与引当金            | 1,358         |
| その他         | 3,402         | その他              | 7,171         |
| 貸倒引当金       | △10           | <b>固定負債</b>      | <b>9,006</b>  |
| <b>固定資産</b> | <b>59,309</b> | 長期借入金            | 1,540         |
| (有形固定資産)    | (38,211)      | リース債務            | 90            |
| 建物及び構築物     | 21,072        | 退職給付引当金          | 1,941         |
| 機械装置及び運搬具   | 1,183         | 役員退職慰労引当金        | 8             |
| 工具、器具及び備品   | 1,641         | 債務保証損失引当金        | 110           |
| 土地          | 12,686        | 預り保証金            | 3,393         |
| リース資産       | 217           | のれん              | 53            |
| 建設仮勘定       | 1,408         | 資産除去債務           | 1,701         |
| (無形固定資産)    | (711)         | その他              | 167           |
| のれん         | 52            | <b>負債合計</b>      | <b>36,824</b> |
| その他         | 658           | <b>純資産の部</b>     |               |
| (投資その他の資産)  | (20,386)      | <b>株主資本</b>      | <b>44,050</b> |
| 投資有価証券      | 6,909         | 資本金              | 14,428        |
| 敷金保証金       | 9,671         | 資本剰余金            | 14,116        |
| 繰延税金資産      | 2,887         | 利益剰余金            | 15,644        |
| その他         | 1,000         | 自己株式             | △138          |
| 貸倒引当金       | △82           | その他の包括利益累計額      | 233           |
| <b>資産合計</b> | <b>81,107</b> | その他有価証券評価差額金     | 233           |
|             |               | <b>純資産合計</b>     | <b>44,283</b> |
|             |               | <b>負債及び純資産合計</b> | <b>81,107</b> |

注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



**連結損益計算書**  
 (平成24年3月1日から)  
 (平成25年2月28日まで)

(単位：百万円)

| 科 目 | 金 額   | 金 額     |
|-----|-------|---------|
| 売上  |       | 220,431 |
| 売上  |       | 163,012 |
| 営業  |       | 57,419  |
| 営業  |       | 7,949   |
| 販売  |       | 65,369  |
| 営業  |       | 58,814  |
| 営業  |       | 6,554   |
| 受取  | 78    |         |
| 負債  | 7     |         |
| 補   | 93    |         |
| そ   | 188   | 367     |
| 営業  |       |         |
| 支持  | 27    |         |
| 分   | 168   |         |
| 法   | 54    | 250     |
| の   |       |         |
| 常   |       | 6,672   |
| 利   |       |         |
| 益   |       |         |
| 特   | 8     | 8       |
| 特   |       |         |
| 固   | 70    |         |
| 定   | 197   |         |
| 資   | 78    |         |
| 産   | 51    |         |
| 除   | 1     | 399     |
| 却   |       |         |
| 損   |       |         |
| 及   |       |         |
| び   |       |         |
| 売   |       |         |
| 却   |       |         |
| 損   |       |         |
| 失   |       |         |
| 他   |       |         |
| 益   |       | 6,280   |
| 税   | 2,816 |         |
| 法   | 174   | 2,990   |
| 人   |       |         |
| 税   |       |         |
| 法   |       | 3,289   |
| 人   |       |         |
| 税   |       |         |
| 等   |       |         |
| 調   |       |         |
| 整   |       |         |
| 前   |       |         |
| 当   |       |         |
| 期   |       |         |
| 純   |       |         |
| 利   |       | 3,289   |
| 益   |       | 3,289   |
| 税   |       |         |
| 法   |       |         |
| 人   |       |         |
| 税   |       |         |
| 等   |       |         |
| 調   |       |         |
| 整   |       |         |
| 前   |       |         |
| 当   |       |         |
| 期   |       |         |
| 純   |       |         |
| 利   |       |         |
| 益   |       |         |

注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結株主資本等変動計算書

(平成24年3月1日から  
平成25年2月28日まで)

(単位：百万円)

|                               | 株 主 資 本 |        |        |         | 株主資本合計 |
|-------------------------------|---------|--------|--------|---------|--------|
|                               | 資 本 金   | 資本剰余金  | 利益剰余金  | 自 己 株 式 |        |
| 平成24年3月1日 残高                  | 14,428  | 14,116 | 13,326 | △138    | 41,732 |
| 連結会計年度中の変動額                   |         |        |        |         |        |
| 剰余金の配当                        |         |        | △971   |         | △971   |
| 当期純利益                         |         |        | 3,289  |         | 3,289  |
| 自己株式の処分                       |         | △0     |        | 0       | 0      |
| 自己株式の取得                       |         |        |        | △0      | △0     |
| 株主資本以外の項目の連結<br>会計年度中の変動額(純額) |         |        |        |         |        |
| 連結会計年度中の変動額合計                 | —       | △0     | 2,318  | △0      | 2,317  |
| 平成25年2月28日 残高                 | 14,428  | 14,116 | 15,644 | △138    | 44,050 |

|                               | その他の包括利益累計額  |               | 純 資 産 合 計 |
|-------------------------------|--------------|---------------|-----------|
|                               | その他有価証券評価差額金 | その他の包括利益累計額合計 |           |
| 平成24年3月1日 残高                  | 93           | 93            | 41,825    |
| 連結会計年度中の変動額                   |              |               |           |
| 剰余金の配当                        |              |               | △971      |
| 当期純利益                         |              |               | 3,289     |
| 自己株式の処分                       |              |               | 0         |
| 自己株式の取得                       |              |               | △0        |
| 株主資本以外の項目の連結<br>会計年度中の変動額(純額) | 139          | 139           | 139       |
| 連結会計年度中の変動額合計                 | 139          | 139           | 2,457     |
| 平成25年2月28日 残高                 | 233          | 233           | 44,283    |

注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

**貸借対照表**  
(平成25年2月28日現在)

(単位：百万円)

| 資 産 部       |     | 金 額             | 負 債 部            |     | 金 額           |
|-------------|-----|-----------------|------------------|-----|---------------|
| 科 目         | 目 的 | 額               | 科 目              | 目 的 | 額             |
| <b>流動資産</b> |     | <b>20,195</b>   | <b>流動負債</b>      |     | <b>27,220</b> |
| 現金及び預金      |     | 9,540           | 買掛金              |     | 16,640        |
| 受取手形        |     | 14              | 一年以内返済予定長期借入金    |     | 800           |
| 掛金          |     | 1,493           | リース債             |     | 175           |
| 商売掛金        |     | 4,507           | 未払金              |     | 1,092         |
| 前払費用        |     | 262             | 未払法人税等           |     | 1,552         |
| 繰延税金資産      |     | 1,203           | 未払消費税            |     | 222           |
| 未収入金        |     | 3,034           | 未払費用             |     | 3,202         |
| その他の金       |     | 150             | 前受り金             |     | 1,414         |
| 貸倒引当金       |     | △10             | 賞与引当金            |     | 800           |
| <b>固定資産</b> |     | <b>55,259</b>   | <b>固定負債</b>      |     | <b>8,862</b>  |
| (有形固定資産)    |     | <b>(36,861)</b> | 長期借入金            |     | 1,540         |
| 建物          |     | 18,623          | リース負債            |     | 79            |
| 構築物         |     | 1,695           | 預り保証引当金          |     | 3,398         |
| 機械及び装置      |     | 805             | 退職給付引当金          |     | 1,865         |
| 車両運搬具       |     | 4               | 債務保証損失引当金        |     | 110           |
| 工具、器具及び備品   |     | 1,526           | 長期未払債            |     | 147           |
| 土地          |     | 12,594          | 資産除の債            |     | 1,701         |
| リース資産       |     | 204             | その他              |     | 18            |
| 建設仮勘定       |     | 1,408           | <b>負債合計</b>      |     | <b>36,083</b> |
| (無形固定資産)    |     | <b>(652)</b>    | <b>純資産部</b>      |     |               |
| ソフトウェア      |     | 495             | 株主資本             |     | 39,139        |
| その他の金       |     | 156             | 資本金              |     | 14,428        |
| (投資その他の資産)  |     | <b>(17,745)</b> | 資本剰余金            |     | 14,319        |
| 投資有価証券      |     | 2,375           | 資本準備金            |     | 12,149        |
| 関係会社株       |     | 1,678           | その他の資本剰余金        |     | 2,170         |
| 敷金保証金       |     | 9,867           | 利益剰余金            |     | 10,530        |
| 長期貸付金       |     | 12              | その他利益剰余金         |     | 10,530        |
| 長期前払費用      |     | 883             | 別途積立金            |     | 2,670         |
| 繰延税金資産      |     | 2,898           | 繰越利益剰余金          |     | 7,860         |
| その他の金       |     | 112             | 自己株式             |     | △138          |
| 貸倒引当金       |     | △82             | 評価・換算差額等         |     | 232           |
| <b>資産合計</b> |     | <b>75,455</b>   | その他有価証券評価差額金     |     | 232           |
|             |     |                 | <b>純資産合計</b>     |     | <b>39,372</b> |
|             |     |                 | <b>負債及び純資産合計</b> |     | <b>75,455</b> |

注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

**損益計算書**  
(平成24年3月1日から)  
(平成25年2月28日まで)

(単位：百万円)

| 科 目          | 金 額     |
|--------------|---------|
| 売上高          | 219,761 |
| 売上原価         | 163,819 |
| 営業総利益        | 55,941  |
| 営業収入         | 8,405   |
| 営業総利益        | 64,347  |
| 販売費及び一般管理費   | 58,148  |
| 営業利益         | 6,199   |
| 営業外収益        | 48      |
| 受取利息         | 92      |
| 受補助配当金       | 65      |
| その他          | 140     |
| 営業外費用        | 347     |
| 支払利息         | 25      |
| その他          | 41      |
| 経常利益         | 6,479   |
| 特別損失         | 70      |
| 固定資産除却損失     | 197     |
| 減災損害         | 78      |
| 店舗閉鎖損        | 51      |
| その他          | 0       |
| 税引前当期純利益     | 397     |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,671   |
| 法人税等調整額      | 158     |
| 当期純利益        | 6,081   |
|              | 2,829   |
|              | 3,251   |

注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書

(平成24年3月1日から)  
(平成25年2月28日まで)

(単位：百万円)

|                             | 株 主 資 本 |           |                |              |                |               |              |         |           |
|-----------------------------|---------|-----------|----------------|--------------|----------------|---------------|--------------|---------|-----------|
|                             | 資 本 金   | 資 本 剰 余 金 |                |              | 利 益 剰 余 金      |               |              | 自 己 株 式 | 株 主 資 本 計 |
|                             |         | 資本準備金     | その他資本<br>剰 余 金 | 資本剰余金<br>合 計 | その他利益<br>剰 余 金 | 繰越利益<br>剰 余 金 | 利益剰余金<br>合 計 |         |           |
| 平成24年3月1日 残高                | 14,428  | 12,149    | 2,170          | 14,319       | 2,670          | 5,581         | 8,251        | △138    | 36,860    |
| 事業年度中の変動額                   |         |           |                |              |                |               |              |         |           |
| 剰余金の配当                      |         |           |                |              |                | △971          | △971         |         | △971      |
| 当期純利益                       |         |           |                |              |                | 3,251         | 3,251        |         | 3,251     |
| 自己株式の処分                     |         |           | △0             | △0           |                |               |              | 0       | 0         |
| 自己株式の取得                     |         |           |                |              |                |               |              | △0      | △0        |
| 株主資本以外の項目の事業<br>年度中の変動額(純額) |         |           |                |              |                |               |              |         |           |
| 事業年度中の変動額合計                 | -       | -         | △0             | △0           | -              | 2,279         | 2,279        | △0      | 2,279     |
| 平成25年2月28日 残高               | 14,428  | 12,149    | 2,170          | 14,319       | 2,670          | 7,860         | 10,530       | △138    | 39,139    |

|                             | 評 価 ・ 換 算 差 額 等 |            | 純 資 産 合 計 |
|-----------------------------|-----------------|------------|-----------|
|                             | その他有価証券評価差額金    | 評価・換算差額等合計 |           |
| 平成24年3月1日 残高                | 90              | 90         | 36,950    |
| 事業年度中の変動額                   |                 |            |           |
| 剰余金の配当                      |                 |            | △971      |
| 当期純利益                       |                 |            | 3,251     |
| 自己株式の処分                     |                 |            | 0         |
| 自己株式の取得                     |                 |            | △0        |
| 株主資本以外の項目の事業<br>年度中の変動額(純額) | 142             | 142        | 142       |
| 事業年度中の変動額合計                 | 142             | 142        | 2,421     |
| 平成25年2月28日 残高               | 232             | 232        | 39,372    |

注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結計算書類に係る会計監査報告

### 独立監査人の監査報告書

平成25年4月3日

株式会社 カ ス ミ  
取 締 役 会 御中

有限責任監査法人 ト ー マ ツ

指定有限責任社員 公認会計士 大 高 俊 幸 ㊞  
業 務 執 行 社 員

指定有限責任社員 公認会計士 陸 田 雅 彦 ㊞  
業 務 執 行 社 員

当監査法人は、会社法第444条第4項の規定に基づき、株式会社カスミの平成24年3月1日から平成25年2月28日までの連結会計年度の連結計算書類、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表について監査を行った。

#### 連結計算書類に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結計算書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結計算書類を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から連結計算書類に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結計算書類に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、連結計算書類の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による連結計算書類の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、連結計算書類の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結計算書類の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 監査意見

当監査法人は、上記の連結計算書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、株式会社カスミ及び連結子会社からなる企業集団の当該連結計算書類に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

## 計算書類に係る会計監査報告

### 独立監査人の監査報告書

平成25年4月3日

株式会社 カ ス ミ  
取 締 役 会 御中

有限責任監査法人 ト ー マ ツ

指定有限責任社員 公認会計士 大 高 俊 幸 ㊞  
業 務 執 行 社 員

指定有限責任社員 公認会計士 陸 田 雅 彦 ㊞  
業 務 執 行 社 員

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、株式会社カスミの平成24年3月1日から平成25年2月28日までの第52期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書について監査を行った。

#### 計算書類に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から計算書類及びその附属明細書に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に計算書類及びその附属明細書に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。



監査においては、計算書類及びその附属明細書の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による計算書類及びその附属明細書の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、計算書類及びその附属明細書の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての計算書類及びその附属明細書の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 監査意見

当監査法人は、上記の計算書類及びその附属明細書が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類及びその附属明細書に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

## 監査役会の監査報告

### 監 査 報 告 書

当監査役会は、平成24年3月1日から平成25年2月28日までの第52期事業年度の取締役の職務の執行に関して、各監査役が作成した監査報告書に基づき、審議の上、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

#### 1. 監査役及び監査役会の監査の方法及びその内容

監査役会は、監査の方針、職務の分担等を定め、各監査役から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、取締役等及び会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

各監査役は、監査役会が定めた監査役監査の基準に準拠し、監査の方針、職務の分担等に従い、取締役、内部監査部門その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。また、事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他株式会社の業務の適正を確保するために必要なものとして会社法施行規則第100条第1項及び第3項に定める体制の整備に関する取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制（内部統制システム）について、取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。子会社については、子会社の取締役及び監査役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受けました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（平成17年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書並びに連結計算書類（連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表）について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。
- 三 内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項はありません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人 有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び結果は相当であると認めます。

### (3) 連結計算書類の監査結果

会計監査人 有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び結果は相当であると認めます。

平成25年4月5日

株式会社 カ ス ミ 監査役会

常勤監査役 島 田 久 ㊟

常勤監査役 内 田 勉 ㊟

監査役 今 井 健 夫 ㊟

監査役 窪 川 秀 一 ㊟

監査役 西 松 正 人 ㊟

(注) 監査役今井健夫、監査役窪川秀一及び監査役西松正人は、会社法第2条第16号及び第335条第3項に定める社外監査役であります。

以 上

## 株主総会参考書類

### 第1号議案 定款一部変更の件

#### (1) 提案の理由

太陽光発電等の事業の開始に伴い、事業領域の拡大に対応するため、現行定款第2条（目的）に目的事項の追加を行い、号文の新設に伴い号数の繰り下げを行うものであります。

#### (2) 変更の内容

変更の内容は次のとおりであります。

（下線は変更部分を示します。）

| 現行定款                     | 変更案                              |
|--------------------------|----------------------------------|
| (目的)                     | (目的)                             |
| 第2条 当社は、次の事業を営むことを目的とする。 | 第2条 当社は、次の事業を営むことを目的とする。         |
| (1)                      | (1)                              |
| (条文省略)                   | (現行どおり)                          |
| (17)                     | (17)                             |
| (新 設)                    | (18) <u>自然エネルギー等による発電事業及びその管</u> |
| (18) (条文省略)              | <u>理・運営並びに売電に関する業務</u>           |
|                          | (19) (現行どおり)                     |

## 第2号議案 取締役9名選任の件

本総会終結の時をもって、取締役9名（全員）は任期満了となります。つきましては、取締役9名の選任をお願いいたしたいと存じます。

取締役候補者は次のとおりであります。

| 候補者番号 | 氏名<br>(生年月日)                     | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                         | 所有する<br>当社の<br>株式の数 |
|-------|----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| 1     | こはまひろまさ<br>小濱裕正<br>(昭和16年3月12日生) | 平成12年9月 当社顧問<br>平成12年10月 当社執行役員副社長<br>平成13年5月 当社代表取締役副社長<br>平成14年3月 当社代表取締役社長<br>平成22年3月 当社代表取締役会長（現任）<br>(重要な兼職の状況)<br>㈱ワンダーコーポレーション取締役会長 | 140,200株            |
| 2     | ふじたもとひろ<br>藤田元宏<br>(昭和30年7月11日生) | 昭和53年3月 当社入社<br>平成12年5月 当社取締役<br>平成16年5月 当社常務取締役<br>平成19年5月 当社専務取締役<br>平成24年3月 当社代表取締役社長（現任）<br>(重要な兼職の状況)<br>イオングローバルSCM㈱取締役              | 70,100株             |

| 候補者<br>番号 | 氏名<br>(生年月日)                           | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                | 所有する<br>当社の<br>株式の数 |
|-----------|----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| 3         | ふく い ひろ ふみ<br>福 井 博 文<br>(昭和28年3月16日生) | 平成15年10月 当社入社<br>平成17年3月 当社執行役員<br>平成18年5月 当社取締役<br>平成19年5月 当社常務取締役<br>当社上席執行役員(現任)<br>平成24年5月 当社専務取締役(現任)<br>平成25年3月 経営企画本部マネジャー<br>兼コンプライアンス統括室(管掌)<br>兼蛻変プロジェクトマネジャー<br>(現任)<br>(重要な兼職の状況)<br>(株)協栄エイアンドアイ取締役<br>(株)カスミトラベル取締役 | 44,300株             |
| 4         | ほん ごう はる しげ<br>本 郷 晴 重<br>(昭和24年9月6日生) | 平成22年4月 当社顧問<br>平成22年5月 当社常務取締役<br>当社上席執行役員(現任)<br>平成24年5月 当社専務取締役(現任)<br>平成25年3月 開発本部マネジャー<br>兼営業企画本部(管掌)(現任)                                                                                                                    | 20,400株             |
| 5         | いし い とし き<br>石 井 俊 樹<br>(昭和31年11月26日生) | 昭和54年3月 当社入社<br>平成19年5月 当社取締役執行役員<br>平成24年3月 当社販売統括本部マネジャー<br>平成24年5月 当社常務取締役上席執行役員(現任)<br>平成25年3月 販売本部マネジャー(現任)                                                                                                                  | 27,000株             |

| 候補者<br>番号 | 氏名<br>(生年月日)                            | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                     | 所有する<br>当社の<br>株式の数 |
|-----------|-----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| 6         | おか だ もと や<br>岡 田 元 也<br>(昭和26年6月17日生)   | 平成16年5月 当社取締役相談役（現任）<br>（重要な兼職の状況）<br>イオン(株)取締役兼代表執行役社長グループCEO<br>イオンモール(株)取締役相談役<br>(株)ツルハホールディングス社外取締役<br>(株)CFSコーポレーション社外取締役        | —                   |
| 7         | たか はし まさ のぶ<br>高 橋 政 信<br>(昭和29年5月1日生)  | 昭和53年3月 当社入社<br>平成18年5月 当社執行役員（現任）<br>平成22年5月 当社取締役（現任）<br>平成23年9月 商品本部マネジャー（現任）<br>（重要な兼職の状況）<br>イオントップバリュ(株)取締役<br>(株)ローズコーポレーション取締役 | 14,800株             |
| 8         | おお ば あき ひで<br>大 場 明 秀<br>(昭和34年10月19日生) | 昭和57年3月 当社入社<br>平成22年5月 当社執行役員（現任）<br>平成24年5月 当社取締役（現任）<br>平成25年3月 営業企画本部マネジャー<br>兼営業企画部マネジャー<br>兼ロジスティック部マネジャー<br>（現任）                | 7,200株              |
| 9         | なま い よし お<br>生 井 義 雄<br>(昭和31年12月21日生)  | 昭和54年3月 当社入社<br>平成23年5月 当社執行役員（現任）<br>平成24年5月 当社取締役（現任）<br>平成25年3月 人事総務本部マネジャー<br>兼環境社会貢献部マネジャー（現任）                                    | 7,300株              |

(注) 1. 各候補者と当社との特別の利害関係について

- (1) 取締役候補者岡田元也氏は、イオン株式会社取締役兼代表執行役社長グループCEOを兼務しており、当社は同社との間に業務委託等の取引があります。
  - (2) その他の取締役候補者と当社の間には、特別の利害関係はありません。
2. 取締役候補者のうち、岡田元也氏は、社外取締役候補者であります。
3. 社外取締役候補者に関する特記事項は以下のとおりであります。
- (1) 社外取締役候補者の選任理由について  
岡田元也氏は、経営者としての豊富な経験と幅広い見識を当社の経営に反映していただくため、社外取締役として選任をお願いするものであります。
  - (2) 社外取締役候補者が社外取締役に就任してからの年数について  
岡田元也氏の社外取締役在任期間は、本定時株主総会終結の時をもって9年となります。



### 第3号議案 監査役1名選任の件

監査役西松正人氏は、本総会終結の時をもって辞任いたします。つきましては、監査役1名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、監査役候補者濱田和成氏は、新任として選任されますので、その任期は、4年となります。

また、本議案に関しましては、監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は次のとおりであります。

| 氏名<br>(生年月日)           | 略歴、地位及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                   | 所有する<br>当社の<br>株式の数 |
|------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| 濱田和成<br>(昭和39年12月30日生) | 昭和62年3月 ジャスコ(株) (現イオン(株)) 入社<br>平成18年11月 (株)ポスフル (現イオン北海道(株))<br>経営企画室長<br>平成19年3月 同社執行役員経営企画室長<br>平成22年3月 イオン(株)GMS事業戦略チームリーダー<br>兼イオンリテール(株)経営企画本部長<br>平成23年3月 イオンリテール(株)執行役員<br>平成25年3月 イオン(株)グループ経営管理責任者 (現任) | 一株                  |

(注) 1. 監査役候補者と当社の間には、特別の利害関係はありません。

2. 監査役候補者濱田和成氏は、社外監査役候補者であります。

3. 社外監査役の選任理由について

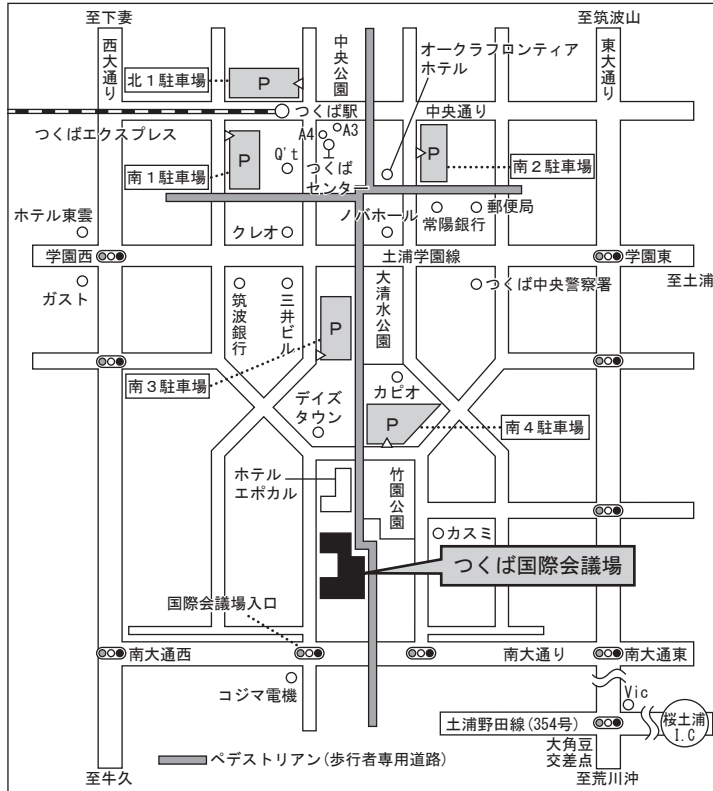
濱田和成氏を社外監査役候補者とした理由は、同氏がこれまで培ってきたビジネス経験を当社の監査に反映していただくため、社外監査役として選任をお願いするものであります。

以上





# 株主総会会場ご案内図



つくば国際会議場 大ホール  
 茨城県つくば市竹園2丁目20番3号  
 電話 029-861-0001

■電車をご利用の場合

- つくばエクスプレス「秋葉原駅」より45分、
- 「つくば駅」下車、A3、A4出口より徒歩約12分
- JR常磐線「土浦駅」下車、東口より
- タクシー約20分

「つくば駅」A3出入口付近より、10分～15分間隔で専用送迎車をご用意いたしております。  
 「土浦駅」東口より、午前9時20分発にて専用送迎車をご用意いたしておりますので、ご利用ください。

■お車をご利用の場合

- 常磐自動車道「桜土浦I.C」より約15分
- ・「桜土浦I.C」を学園都市方面へ
- ・信号2つ目の「大角豆交差点」を右折
- ・信号7つ目の「南大通東」を左折
- ・信号2つ目の「国際会議場入口」交差点を右折

お車でお越しの場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

